

登壇者プロフィール¹

開会・閉会挨拶



澤井 智毅

WIPO 日本事務所 所長

特許庁審査第一部長、審査第二部長、調整課長、国際課長、情報技術企画室長、知的財産研究所ワシントン事務所長（JETRO ニューヨーク知財部長兼務）、審査官、審判官等を歴任し、2019年より現職。特許庁では、特許制度改革、意匠制度改革、審査対策、審査基準改定、国際制度調和等を推進。現職にて、知財制度の普及啓発や日本政府、産業界、大学等との連携に注力。日本商工会議所知的財産専門委員会学識委員。「米国発明法とその背景—19世紀以来の特許制度改革」（経済産業調査会、2012）、監修「大人は知らない、今ない仕事図鑑 100」（講談社、2020）等

¹ 講演順に記載しています。同じプログラム内で複数の登壇者がいる場合は五十音順に記載しています。

来賓挨拶



森 清
特許庁 長官

東京大学法学部卒業

- | | | |
|-------|----|--------------------------------------|
| 1986年 | 4月 | 通商産業省入省（産業政策局総務課） |
| 1992年 | 6月 | 米国留学
（ハーバード大学ケネディスクール／ブルッキングス研究所） |
| 2001年 | 7月 | 大臣官房企画課（政策企画委員） |
| 2002年 | 9月 | 大臣官房企画官 |
| 2003年 | 6月 | 日本貿易振興会ロンドン・センター産業調査員 |
| 2006年 | 6月 | 資源エネルギー庁国際課国際エネルギー戦略室長 |
| 2007年 | 7月 | 資源エネルギー庁国際課長 |
| 2008年 | 7月 | 通商政策局中東アフリカ課長 |
| 2011年 | 7月 | 資源エネルギー庁資源・燃料部政策課長 |
| 2012年 | 7月 | 貿易経済協力局通商金融・経済協力課長（政策調整官） |
| 2013年 | 6月 | 大臣官房審議官（貿易経済協力局・海外戦略担当） |
| 2014年 | 7月 | 総務省情報通信国際戦略局次長 |
| 2016年 | 6月 | 大臣官房政策評価審議官
（併）サイバー国際経済政策統括調整官 |
| 2017年 | 7月 | 近畿経済産業局長 |
| 2019年 | 7月 | 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 理事、副事務総長 |
| 2021年 | 7月 | 特許庁長官 |

基調講演 「イノベーションが世界を救う」



竹中 平蔵

慶應義塾大学名誉教授

1951年、和歌山県生まれ。慶應義塾大学名誉教授。博士（経済学）。一橋大学経済学部卒業後、73年日本開発銀行入行、81年に退職後、ハーバード大学客員准教授、慶應義塾大学総合政策学部教授などを務める。01年、小泉内閣の経済財政政策担当大臣就任を皮切りに金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣などを歴任。04年参議院議員に当選。06年9月、参議院議員を辞職し政界を引退。ほか公益社団法人日本経済研究センター研究顧問、アカデミーヒルズ理事長、(株)パソナグループ取締役会長、オリックス(株)社外取締役、SBIホールディングス(株)独立社外取締役、世界経済フォーラム（ダボス会議）理事などを兼職。

基調講演 「青少年の創造性を育む」



岩井 良行

公益社団法人 発明協会 副会長・専務理事

一般社団法人 発明推進協会 会長

<生年月日>

1955年3月24日

<出身地>

徳島県

<学歴>

1978年 3月 東京大学法学部 卒業

<職歴>

1978年 4月 通産省入省（中小企業庁総務課）

1980年 7月 資源エネルギー庁原子力産業課

1982年 6月 貿易局輸入課

1983年 10月 生活産業局日用品課

1985年 4月 通商政策局経済協力調整室

1987年 7月 香川県警察本部警務部長

1989年 5月 産業政策局産業資金課

1990年 5月 貿易局総務課

1991年 6月 通商政策局総務課総括班長

1992年 5月 ジェトロ・ブラッセル事務所長

1995年 5月 貿易局安全保障貿易管理課長（併）特定技術管理交流室長
（併）国際企画官（併）武器輸出管理官

1997年 6月 工業技術院総務部技術振興課長

1998年 6月 資源エネルギー庁公益事業部業務課長

2000年 8月 和歌山県警察本部長

2002年	8月	経済産業省貿易経済協力局通商金融・経済協力課長
2003年	4月	〃 大臣官房会計課長（併）監査室長
2004年	6月	〃 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部長
2005年	8月	〃 大臣官房審議官（政策総合調整担当）
2006年	7月	〃 資源エネルギー庁資源・燃料部長
2007年	7月	〃 中小企業庁次長
2008年	7月	〃 大臣官房付
2008年	8月	防衛省防衛参事官（総合取得改革担当）
2009年	8月	〃 大臣官房審議官
2010年	8月	経済産業省特許庁長官
2012年	9月	経済産業省特許庁顧問
2012年	11月	〃 退官
2012年	12月	株式会社電通 顧問
2014年	4月	パナソニック株式会社 入社
2015年	4月	パナソニック株式会社 役員 就任 エコソリューションズ社 副社長
2017年	6月	パナソニック株式会社 執行役員 就任 エコソリューションズ社 副社長
2019年	4月	パナソニック株式会社 執行役員 関西渉外・万博担当
2019年	10月	パナソニック株式会社 参与 関西渉外・万博担当
2021年	3月	退任
2021年	4月	パナソニック株式会社 客員
2021年	6月	公益社団法人発明協会 副会長・専務理事 一般社団法人発明推進協会 会長

以 上

若手発明家・起業家からのメッセージ 「イノベーションと知財」



玉城 絵美

H2L, Inc. CEO, 琉球大学 工学部 教授

- 所属：H2L, Inc., CEO(2021年03月~)/琉球大学 工学部 教授 (2021年04月~)/
- 学位: 博士(学際情報学) 2011年11月
- 略歴

人間とコンピュータの間の情報交換を促進することによって、豊かな身体経験を共有するBodySharing(ボディシェアリング)とHCI研究とその普及を目指す研究者兼起業家。2011年にコンピュータからヒトに手の動作を伝達する装置「PossessedHand(ポゼストハンド)」を発表。分野を超えて多くの研究者に衝撃を与え、CNNやABCでの報道、米Time誌が選ぶ50の発明に選出。同年には東京大学にて総長賞受賞と同時に総代をつとめ博士号を取得。2012年にH2L, Inc.を創業。2013年より早稲田大学人間科学学術院 助教。2015年にKickStarterにて世界初触感型コントローラ「UnlimitedHand(アンリミテッドハンド)」を発表し22時間で目標達成。内閣府 総合科学技術・イノベーション会議にて総合戦略に関する委員も務める。2017年より早稲田大学 創造理工学研究科 准教授。新たなBodySharingの研究プロダクトである「FirstVR(ファーストバイアール)」は、NTTドコモ5Gとの連携を2019年に発表。2020年にはホログラムで遠隔地に出勤する「HoloD(ホロディ)」を発表し、多数の企業でトライアルが始まっている。

同時に、研究ではHCIの国際会議AugmentedHuman(オウグメンテッドヒューマン)にて、近年で最も推奨される研究論文として表彰される。2021年04月より琉球大学 工学部 教授。

PossessedHand, UnlimitedHand, FirstVR, HoloDは、基礎から応用まで多くの研究者に利用されると同時に、BodySharingサービスへと展開している。

「違法だよ！あげるくん」のCM制作の裏側



岩本 太郎

一般社団法人 日本民間放送連盟

知財委員会知財専門部会不正流通対策部会主査（テレビ朝日 ビジネスプロデュース局契約
著作権担当局長）

2020年7月より、日本民間放送連盟・知財委員会知財専門部会不正流通対策部会の主査を務める。

「違法だよ！あげるくん」のCM制作の裏側



川辺 圭

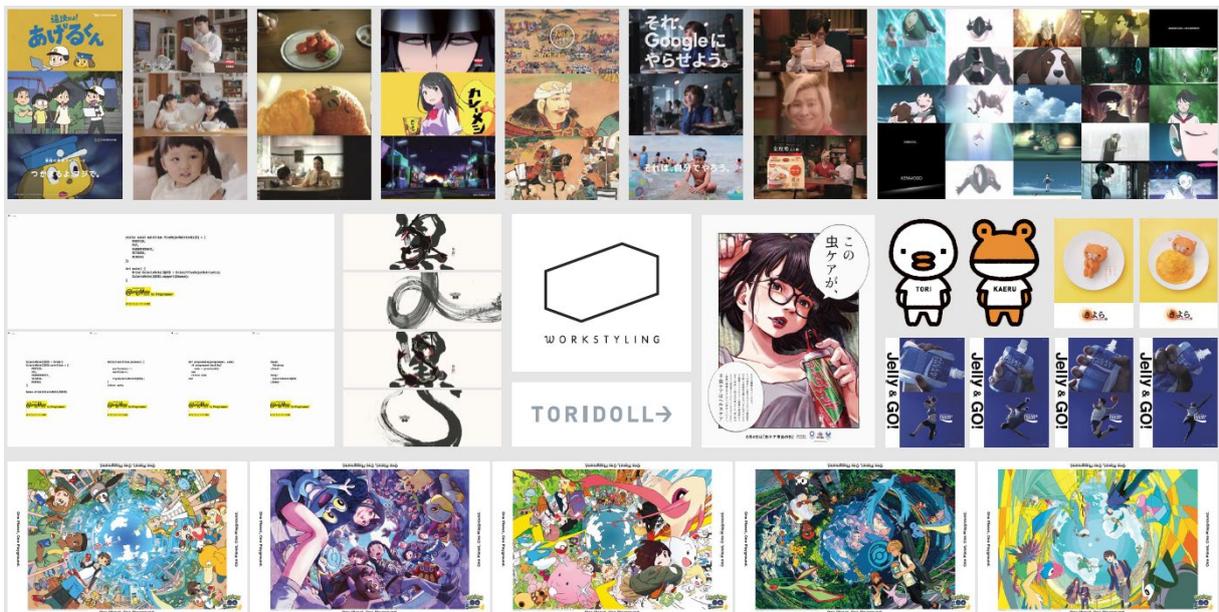
株式会社博報堂

第二 BX クリエイティブ局 アートディレクター

09年博報堂入社。多摩美術大学卒業。アートディレクター

戦略からアートディレクション、CMプランニングまで幅広く企画。グラフィック、シンボルマーク、パッケージ etc デザイン経験多数。ACC(ME)2011/2013/2016 Grand Prix
ACC(Film) Gold/Silver/Bronze

TDC ADC etc.



「違法だよ！あげるくん」のCM制作の裏側



中野 仁嘉

株式会社博報堂

第二 BX クリエイティブ局 PR ディレクター

世の中の空気とマーケットの動きを読み取り、売れるブランドを作り育てることを得意とする。ADC 賞・ACC 賞など受賞。



アサヒビール スーパードライ リニューアル



アサヒ飲料 十次窯りブランディング



大塚製薬 カロリーメイトリキッドブランディング



PLAY THE PLAY

カオナビ 企業コミュニケーション



民間放送連盟 違法アップロード監視キャンペーン

つがまるよんぐで。

JVCKENWOOD スマートヘッドセット



フォルクスワーゲン Golf

LION hadakara ブランディング

LION クリニックアドバンテージ ブランディング

坂本梨紗アナウンサー×澤井 WIPO日本事務所長による対談「若者に伝えたいイノベーションと知的財産」



坂本 梨紗 フリーアナウンサー

生年月日：12月16日

出身地：岐阜県

血液型：O型

身長：160cm

特技：脈拍測定、血圧測定

趣味：野球観戦、映画鑑賞

資格：正看護師国家資格

前職は看護師。4年半の間、総合病院の内科病棟や特別養護老人ホームで勤務。2016年1月～3月に行われた「ニッポン放送プロフェッショナルアナウンスセミナー」を受講しアナウンサーに。その後はラジオ番組でのアシスタント・中継レポーターや、イベントMC、ナレーション、企業内動画など幅広く活動。

出演歴

<現在の出演ラジオ番組>

- ・「中外製薬プレゼンツ坂本梨紗のヘルシー・メルシー！」（ニッポン放送）パーソナリティ
- ・「ラジオ デ ギ ノ ス」（ニッポン放送「サタデーミュージックバトル 天野ひろゆきルート930」内）アシスタント
- ・「ニッポン放送ショウアップナイター」スタジオ担当

<過去の出演ラジオ番組>

- ・「垣花正 あなたとハッピー！」（ニッポン放送）中継レポーター
- ・「有楽町 930 ステーション」（ニッポン放送）パーソナリティ
- ・「コロッケの NEVER GIVE UP！」（FM OH!）アシスタント
- ・「松任谷正隆オールナイトニッポン GOLD」アシスタント（ニッポン放送）
- ・「松任谷由実のオールナイトニッポン GOLD×サッポロ一番コラボキャンペーン公開収録 in 苗場」アシスタント<その他>
- ・京葉銀行 行員用ビデオ ナレーション
- ・三菱電機 Going Up キャンペーン全国キャラバン ブース司会
- ・国際福祉機器展 2018 パラスポーツブース 司会
- ・東京愛らんどフェア 2018・2019 ステージ司会
- ・【Winter Sports Festa 冬スポ!】2018・2019 会場内 DJ
- ・第 31 回「日本の自然を描く展」表彰式司会
- ・鈴木敏夫とジブリ展 スペシャルトークイベント「鈴木敏夫とは何者なのか？」司会
- ・森ビル杯第 57 期十段戦・第 31 期女流名人戦 合同就位式 司会
- ・第 91 期ヒューリック杯棋聖戦就位式 司会
- ・第 31 回・第 32 回東京国際映画祭 日比谷会場オープニングイベント 司会
- ・ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 2020 クロージングセレモニー 司会（アシスタント）
- ・映画「初恋ロスタイム」舞台挨拶 司会
- ・映画「小説の神様」公開記念舞台挨拶 司会
- ・「Marunouchi Bright Christmas 2020 ~LOVE&WISHES~」クリスマスツリー点灯式 司会

パネルディスカッション 「より良い未来のためのイノベーション」

パネリスト



宇井 吉美

株式会社 aba 代表取締役 CEO

2011年、千葉工業大学未来ロボティクス学科在学中に株式会社 aba を設立。中学時代に祖母がうつ病を発症し、介護者となった経験を元に「介護者側の負担を減らしたい」という思いから、介護者を支えるためのロボット開発の道に進む。特別養護老人ホームにて、介護職による排泄介助の壮絶な現場を見たことをきっかけとして、においセンサーで排泄を検知する「排泄センサーHelppad（ヘルプパッド）」を製品化。おむつを開けなくても排泄したことを知らせてくれることで、介護者の負担軽減を目指している。

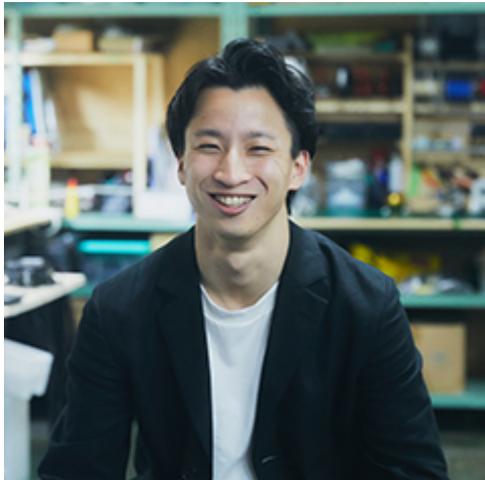
パネルディスカッション 「より良い未来のためのイノベーション」 パネリスト



中井 佑
テトラ・アビエーション株式会社 代表取締役

東京大学博士課程に在学中に一人乗りの「空飛ぶクルマ」の国際開発コンテスト GoFly に応募し、2018年6月1次審査のデザインで上位10名に選ばれ賞金獲得、起業。2020年2月 GoFlyFinalFlyoff にて開発機体 Mk-3 が唯一の賞金獲得。現在も資金調達を行ないながら、100km を 30 分で移動する空飛ぶクルマを開発し、2021年7月 AirVentureOshkosh にて新機種 Mk-5 を発表し、予約販売も開始した。なお、Mk-3 は 2022年2月から福島県東日本大震災・原子力災害伝承館にて一般公開中。

パネルディスカッション 「より良い未来のためのイノベーション」 パネリスト



前田 瑠介
WOTA 株式会社 代表取締役 CEO

1992 年徳島県生まれ。

東京大学工学部建築学科卒業、同大学院工学研究科建築学専攻(修士課程)修了。

幼少期より生物研究に明け暮れ、高校時代には食用納豆由来 γ ポリグルタミン酸を用いた水質浄化の研究を行い日本薬学会で発表。

大学・大学院在学中より、大手住宅設備メーカーやデジタルアート制作会社の製品・システム開発に従事。

その後起業し、建築物の省エネ制御のためのアルゴリズムを開発・売却後、WOTA 株式会社に参画し COO に就任。

現在同社 CEO として、自律分散型水循環社会の実現を目指す。

過去に、「東京大学総長賞」、「グッドデザイン大賞」(内閣総理大臣賞)、「30 UNDER 30 JAPAN 2020」(主催:Forbes JAPAN)、「環境スタートアップ大賞」(主催:環境省)を受賞。

**パネルディスカッション 「より良い未来のためのイノベーション」
モデレーター**



林田 悠子
WIPO 日本事務所
コンサルタント

2002年特許庁入庁。商標審査に従事するほか、商標関連の施策企画立案、法改正、国際協力等に携わる。2021年5月からWIPO日本事務所において商標の国際登録制度であるマドリッド制度担当のコンサルタントとして、マドリッド制度の普及及び日本ユーザーのサポートに注力。

若手発明家・起業家からのメッセージ 「知財活用による日本の農産業のグローバル展開余地」



内藤 祥平

株式会社日本農業 代表取締役 CEO

高校時代に自転車で日本を縦断し、農業に魅了される。後、イリノイ大学農学部に一年間留学。鹿児島やブラジルの農場でもインターン。慶應大学卒。卒業後、マッキンゼーにて農業案件を中心に活動。2016年に当社設立

基調講演 「東海大学の知的財産教育」



山田 清志

学校法人東海大学 常務理事

東海大学 学長

東海大学 教養学部人間環境学科 教授

ハワイ東海インターナショナルカレッジ 理事長

1955年（昭和30年）5月16日生まれ

北海道出身

【学歴】

1980年（昭和55年）3月 早稲田大学法学部 卒業

2003年（平成15年）3月 東北大学大学院情報科学研究科人間社会情報科学専攻 単位取得満期退学

【経歴】

1984年（昭和59年）4月 東海大学法学研究所 助手

1990年（平成2年）4月 東海大学教養学部生活学科 講師

1994年（平成6年）4月 東海大学教養学部生活学科 助教授

2004年（平成16年）4月 東海大学教養学部人間環境学科 教授（現在に至る）

【学内委員等】

1998年（平成10年）10月 東海大学パシフィックセンター（ホノルル）所長（2005年3月迄）

1998年（平成10年）1月 ハワイ東海インターナショナルカレッジ学長（2002年1月迄）

2000年（平成12年）1月 学校法人東海大学評議員（現在に至る）

2003年（平成15年）4月 学校法人東海大学法人企画調整機構国際部部长（2005年3月迄）
2008年（平成20年）4月 学校法人東海大学国際戦略本部本部长（2013年3月迄）
2009年（平成21年）10月 東海大学副学長（2014年9月迄）
2014年（平成26年）5月 学校法人東海大学常務理事（現在に至る）
2014年（平成26年）10月 東海大学学長（現在に至る）
2015年（平成27年）1月 ハワイ東海インターナショナルカレッジ理事長（現在に至る）

【所属学会】

日本私法学会、東京商事法学会

【学会役員・社会における活動等】

公益財団法人国際研修交流協会理事、日本対外文化協会専務理事、公益財団法人日本学生野球協会理事・副会長、一般社団法人大学監査協会理事、公益財団法人大学基準協会評議員、一般社団法人スウェーデン社会研究所理事、日本ブルガリア交流協会副会長、株式会社エフエム東京社外取締役、一般社団法人 Kanagawa Wellness Corridor 代表理事、一般社団法人航空機操縦士育英会代表理事

【賞罰】

2010年（平成22年）11月 タイ王国モンクット王ラカバン工科大学より名誉博士の学位を授与される
2011年（平成23年）9月 ロシア連邦モスクワ国立大学より名誉教授の称号を授与される
2018年（平成30年）5月 ロシア連邦極東連邦大学より名誉学位の称号を授与される